

年所	距離	馬名	騎手	厩舎	着順	タイム	差	競走得点
1	1600	アキハバ	藤田	藤田	1	1:32.8	0.0	770
2	1600	アキハバ	藤田	藤田	2	1:32.8	0.0	7430
3	1600	アキハバ	藤田	藤田	3	1:32.8	0.0	3650
4	1600	アキハバ	藤田	藤田	4	1:32.8	0.0	360
5	1600	アキハバ	藤田	藤田	5	1:32.8	0.0	5320
6	1600	アキハバ	藤田	藤田	6	1:32.8	0.0	3450
7	1600	アキハバ	藤田	藤田	7	1:32.8	0.0	480
8	1600	アキハバ	藤田	藤田	8	1:32.8	0.0	8060
9	1600	アキハバ	藤田	藤田	9	1:32.8	0.0	4960
10	1600	アキハバ	藤田	藤田	10	1:32.8	0.0	540
11	1600	アキハバ	藤田	藤田	11	1:32.8	0.0	2220
12	1600	アキハバ	藤田	藤田	12	1:32.8	0.0	78
13	1600	アキハバ	藤田	藤田	13	1:32.8	0.0	1500
14	1600	アキハバ	藤田	藤田	14	1:32.8	0.0	490
15	1600	アキハバ	藤田	藤田	15	1:32.8	0.0	7360
16	1600	アキハバ	藤田	藤田	16	1:32.8	0.0	4600

●トツパンデ成績【京成AH】
 17年ウインランドイウス 58 ⑥着
 18年ローエンダリン 58 ④着
 19年キングストレイル 57 ①着
 20年カンファレスト 57 ②着
 21年マイネルレコルト 57 ⑦着
 22年ステキシンセケン 56 ⑥着
 23年リザードパード 56 ③着
 24年アイルラヴァゲイン 56 ⑤着
 25年サイレントブライド 58 ⑤着
 26年サンカルロ 57 ⑤着
 27年レインボーベガサス 57 ③着
 28年スマイルジャック 57 ⑤着
 29年コスモシャーク 57 ②着
 30年ダノンシャーク 58 ④着
 31年サダムパテック 58 ④着

成績欄の各馬の上がり時計で「レースの最速上がり」計測時は大字で表記することにしました。検討の際のご参考に。

今年が中山
 新潟が現コース(左回り)になった2001年以降、新潟の閉屋記念⑤着以内馬は中山の京成杯AH(03513)。

①馬連平均3630円
 ②年別連対数
 3歳1、4歳3、5歳5、6歳(0022)、7歳上(01112)。
 ③ハンデ
 トツパンデ(0213)55キロ以下が毎年連対。
 ④ステップ
 新潟開催の昨年は閉屋組のワン・ツーだったが、中山の4回では閉屋記念組(01213)と苦戦傾向。
 結論④ケイティブライド

阪神1200
 阪神1200はサマーシリーズ最終戦という視点では、勝てば優勝馬(22点)となるウリウリ。と同時に、ウリウリは10月4日のスプリングスターズ・GIの候補にもなるが、休み明けとはいえ、返し馬に入る直前の旋回で人気のハクサンムーン。今年GI馬となったストレイトガールの2頭は、ここでウリウリ(岩田騎手)に負けると、本番の形勢も悪くなる。

4歳 5歳時は腰の甘さが出たりしてスランプだったが、再びオープンに巻き返した今年はまず崩れなくなっている。
 種牡馬としての父ダイワメジャーは、最初はスピードと仕上がりで早さが売っていたが、今年2歳戦で昨年以上の好成績を記録しているだけではない。
 昨年この時期、総合種牡馬ランキングは、95頭が136勝だったが、今年は133頭が207勝を挙げ、中身も大幅にアップしている。
 ダイワメジャーは5歳時に天皇賞(秋)を制し、マイルCSを5歳6歳時に連勝。早熟系ではないのである。

競馬人情
 9月5日、午後1時すぎ、私のケータイが鳴った。川崎市に住むウメさんからだ。一勝った。勝った。勝ちました。勝ったんですよ。いやあ、勝った。いきなりの凄声である。小倉6R・3歳末勝利戦で、太宰騎乗のオーロラボリスが、ダート1700を、1分46秒4で勝ったのだ。
 5戦目で3歳末勝利戦で、ある。ウメさんはオーロラボリスの40分の1口馬主。
 「勝ったかった」
 彼はほとんど涙声だ。9月6日、午前11時半すぎ、私のケータイが鳴った。浦和市に住むSさんから。
 「札幌で、札幌で、勝ちました。うれしくて、うれしくて、泣きました。父が、今、体調悪いんですけど、勝ったので、ほんとうに、この1勝を待っていたので、よかった」
 彼女は泣いていた。札幌4R、3歳末勝利戦で、勝浦騎乗のデュアルフレイムが、11戦目の末勝利戦である。浦和市の彼女の父がデュアルフレイムの40分の1口馬主だ。
 9月5日と6日、新潟と小倉と札幌で走った3歳末勝利馬を数えてみると312頭だった。京成杯オクタムHである。ヤングマンパワーを狙ってみる。馬単⑬⑥、⑬⑦、⑬⑧⑨。セントウルSはストレイトガールが本命。馬単⑫②、⑫①⑫⑥。

昨日も書きましたが、今週末の美浦トレセンは、降り続く雨のため、過去最悪と言えそうな馬場状態。パテで当然、好時計は評価しても、遅い時計を軽視するのは禁物です。
 推奨馬は1週前の稽古が破格の動きだった②Rのクラウンムーン。テンから13秒台で飛ばす猛ラップでも、最後まで力強い伸び脚を披露。ひと息入れたことで急成長、気配一変で狙い撃ちします。
 飛んで⑨Rからはサンマルホウセキ。出遅れから、直線は馬足みがさばけず、ほとんど追えざみ線になってしまっただけで、参考外。回転の速いピッチ走法で、「道悪の鬼」ひと叩きした上積みもあり、一変します。

京成杯AH優勝馬の前走成績
 17年マイネルモルゲン 関越S④
 18年ステキシンセケン アイビ②
 19年キングストレイル 6ヵ月休
 20年キストゥウヴェル 安田記⑦
 21年ザレマ クイS②
 22年ファイアフロート 準OP①
 23年ファイアフロート 準OP①
 24年レオアクティブ 準OP①
 25年エクセラントカーク 準OP①
 26年クラレント 関屋記①

藤本貴久の
 無事に函館出張を終了したが、馬券に関しては超最低!はずれ馬券の残骸だけが溜まる溜まるのウィークエンド。払い戻し機：懐かしい。「上のクラスでもやれる能力。未勝利馬では終われない」

11R3連複
 上位1%~25%

6710	24.5
6719	27.7
7910	30.6
6713	31.7
6910	35.9
71013	40.2
1167	42.8
7913	43.3
91013	43.7
11710	45.9
61013	48.3
11719	55.0
367	56.1
11910	58.1
6913	59.7
11713	60.3
11610	61.3
3719	67.0
3610	68.0
11013	73.3
3910	73.4
3710	76.0
11913	83.1
1169	83.5
369	88.5

11R3連単
 上位1%~25%

6710	107.1
7610	111.6
7916	122.8
7619	126.8
7613	128.3
10716	131.6
6719	135.7
7106	136.4
10916	140.5
1067	141.0
7910	151.9
1069	156.1
6107	158.5
6713	159.4
9716	159.4
9106	163.9
6910	165.8
3910	167.5
9610	167.5
9711	168.5
6109	173.5
7611	177.2
9710	177.9
7913	179.5
1097	179.9